

平成30年6月28日会議概要

第1 日時

平成30年6月28日（木）午前9時00分から午後1時55分までの間

第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、警察学校長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

1 委員報告

(1) 府議会

- **（渡部委員）** 6月22日、6月定例会の開会に出席しました。当日は知事の施政方針演説のほか、議案が10件上程されました。また、6月26日には代表質問に出席しました。警察関係では特殊詐欺や交番の再編について質問があり、いずれも本部長が答弁されました。
- **（平林委員）** 6月27日の代表質問に出席しました。警察関係では、新十条トンネルの無料化に伴って発生が予想される交通事故や渋滞等の安全対策について質問があり、本部長が信号機の運用の見直し、迷走防止のための表示の明確化、生活道路や通学路における「ゾーン30」の整備等の安全対策について答弁されました。

(2) 城陽警察署協議会

（石川委員長） 6月25日、城陽警察署協議会に出席しました。諮問事項は、「上半期の事件、事故の発生状況」と「自転車マナーの向上方策」でした。会議冒頭、警察署から30分程度の非常にコンパクトな現状報告が行われた後、専ら委員の協議や質疑に時間が割かれていて、その配分が理想的だと思いました。

会議の雰囲気は非常に良く、委員の皆さんが生活者の視点から質問しておられ、自転車マナーの向上方策に関しては、委員から、「小中高生を対象とした交通安全教室に父兄も同伴で参加してもらおうのがよいのではないか。」との意見が出されていました。

2 報告事項

(1) 府警あんぜん広場7月号の発行について

総務部長から、府警あんぜん広場7月号に、水の事故防止、京都府警察官・警察職員募集、「府民防犯の日」などを掲載する旨の報告があった。

石川委員長から、「府民防犯の日の認知度を上げるよう広報していただきたい。」旨の発言があった。

(2) 平成30年度近畿管区内警察柔道・剣道大会の結果について

警務部長から、平成30年6月27日に開催された平成30年度近畿管区内警察柔道・剣道大会の団体戦及び女子個人戦の結果等について報告があった。

(3) 平成30年夏の交通事故防止府民運動の実施について

交通部長から、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、府民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図るため、平成30年7月21日から7月31日までの11日間に実施される平成30年夏の交通事故防止府民運動の概要について報告があった。

(4) 重傷ひき逃げ事件の発生・検挙について

交通部長から、西京警察署及び交通捜査課合同捜査班は、平成30年6月22日午前7時25分ころ、京都市西京区内の府道交差点において、普通乗用自動車と同交差点を西進中、南進してきた原動機付自転車と出会い頭に衝突し、原動機付自転車の運転手を転倒させて重傷を負わせたにもかかわらず、救護等の措置を講じることなく逃走したとして、同日、男1人を過失運転致傷及び道路交通法違反（救護義務違反・事故不申告）で逮捕した旨の報告があった。

(5) 第69回京阪神警察学校柔剣道大会の開催について

警察学校長から、京都、大阪、兵庫の初任科生が大会に向けた柔剣道訓練を通じ、気力・体力の充実を図るとともに、京阪神における警察官の結束力を高めることを目的に、平成30年7月6日、京都府警察学校において開催される第69回京阪神警察学校柔剣道大会の概要について報告があった。

3 本部長報告

本部長から、

- 6月26日、富山県警察奥田交番等において発生した事件については、その動機・背景など明らかになっていない部分も多々あるが、警察活動の最前線である交番が、危険と隣り合わせであるということを肝に銘ずるとともに、警察官に貸与された拳銃により、一般市民が殺害された重みを痛感している。

当面の緊急対策としては、耐刃防護衣等の装備資機材の活用や改良のほか、制服勤務員を中心に、この種の事件を想定した実戦形式の訓練を積み重ね、対処方法を身に付けることが重要である。

本事件は他県での発生であるが、非常に重い痛恨の事件であることから、自らのこととして捉え、しっかりと府警の運営をしてまいりたい。

旨の報告があった。

第4 個別会議等

1 審議事項

(1) 委託業務に係る公安委員会が認めるものに対する審査結果について

交通規制課担当補佐から、パーキング・メーター及びパーキング・チケット発給設備管理業務の委託に関して、申請のあった法人等に対する審査の結果について説明があり、審議の上、決定した。

(2) 京都府公安委員会文書管理規則の一部改正について

総務課情報公開室長から、京都府公安委員会の文書のうち、個人情報開示請求等があった文書について保存期間の延長を要することとし、京都府公安委員会文書管理規則（平

成13年京都府公安委員会規則第15号)の一部を改正する旨の説明があり、審議の上、改正を決定した。

(3) 運転免許関係行政処分

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、14件の行政処分を決定した。

(4) 放置違反金の納付命令に対する審査請求について

監察官室訟務官（審理官）から、道路交通法の規定に基づく放置違反金の納付命令を受けた者（1件1法人）から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

2 報告事項

(1) 全国公安委員会連絡会議の討議テーマに関するレクチャーについて

総務部長から、平成30年7月2日に東京都で開催される全国公安委員会連絡会議（代表者会議）の討議テーマ「高齢者を守る」に関して説明があった。

(2) 当府警察におけるメンタルヘルス対策について

厚生課長から、京都府警におけるメンタルヘルス対策について報告があった。

(3) 国家損害賠償請求事件の発生及び応訴について

監察官室訟務官から、平成25年1月に無免許運転で逮捕された原告が、携行していた国際運転免許は有効であったとして損害賠償を求める訴状が、平成30年6月15日、神戸地方裁判所から京都府宛てに送達されたことから、請求の却下及び棄却を求めて応訴する旨の報告があった。

(4) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備第一課担当補佐から、福井県内の原子力関連施設へのテロ攻撃に対する警戒警備に従事するため、福井県に京都府警察官を派遣する旨の報告があった。

(5) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 直接聴聞

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反（2件2人）に対する直接聴聞を実施した。